

第67回尾張陸上競技選手権大会

- 1 主催 尾張陸上競技協会 共催 愛知陸上競技協会
- 2 後援 中日新聞社
- 3 日時 2020年10月4日(日) 午前9時00分開始予定(第1日)
10月17日(土) 午前9時00分開始予定(第2日)
10月18日(日) 午前9時00分開始予定(第3日)
- 4 場所 愛知県一宮総合運動場 一宮市千秋町佐野字向農 756 TEL0586-77-0500
(いちい信金スポーツセンター)
- 5 種目
- 第1日 男子 400m 1500m 10000m 110mH(106.7cm)
走幅跳 ハンマー投(7.26kg)
- 女子 400m 1500m 100mH(83.8cm)
走幅跳 砲丸投(4.0kg) ハンマー投(4.0kg)
- 第2日 男子 100m 800m 400mH(91.4cm) 3000mSC 4×100mR
走高跳 棒高跳 円盤投(2.0kg)
- 女子 100m 800m 400mH(76.2cm) 4×100mR
棒高跳 円盤投(1.0kg)
- 第3日 男子 200m 5000m 5000mW 4×400mR
三段跳 砲丸投(7.26kg) やり投
- 女子 200m 5000m 5000mW 4×400mR
走高跳 三段跳 やり投
- 6 参加資格 令和2年度尾張登録統括区域の愛知陸協登録者と学連登録者(愛知陸協登録者)で活動地域陸協が尾張の大学生に限る。
- 7 参加制限 種目制限なし、リレーについては各団体1種目1チームに限る。
- 8 参加料 1種目 800円 リレー1チーム 1000円
- 9 申込方法 ①愛知陸協HPから申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、該当部分を印刷する。
ただし、女子の個票の種目にマーカーを引いておくこと。
②陸協規定の申込一覧表及び個票(男子は白紙、女子は黄紙)に必要事項を記入。
上記いずれかにより申込書を作成後、振込み領収書のコピーを添えて下記に申し込むこと。
なお、学連登録者は愛知陸協登録者一覧表のコピーを添えること。

(申込先) 〒491-0837 一宮市多加木1-2-30 青山充資方
尾張陸上競技協会 第67回尾張陸上競技選手権大会係

(問合先) owari.toiawase@gmail.com

(振込先) 郵便振替 口座番号 00820-7-81755
口座名称 尾張陸上競技協会

通信欄記入事項 ①大会名、大会期日②申込団体名または個人登録者名

<申し込み上の注意>

- ① 個人票の記録欄には、必ず公認記録を記入すること。
- ② ナンバーカードは令和2年度（2020年度）愛知陸協登録番号とする。
- ③ 競技時間については、プログラム編成会議以後、愛知陸協ホームページにアップされる。

10 申込・振込期間 9月 7日（月）～9月15日（火） 必着・厳守

11 表彰 各種目の優勝者には、選手権賞を授与、3位まで賞状を授与する。また、優秀な競技者には男女別に最優秀選手賞を授与する。

- 12 その他
- ① 全天候走路のため、スパイクピンの長さは8mm以下を使用すること。
ただし、走高跳・やり投については、12mm以下とする。
 - ② 男子5000mはスタート後20分、10000mはスタート後40分、女子5000mはスタート後25分、男子5000mWはスタート後35分、女子5000mWはスタート後40分でレースを打ち切る。
 - ③ トラック競技については、競技場滞在時間短縮のためすべてタイムレース決勝で行う。
 - ④ 跳躍競技のバーの上げ方は下記のとおりとする。
男子 走高跳 練習1m55 1m60から1m85まで5cm刻み、以後3cm刻み
女子 走高跳 練習1m25 1m30から1m50まで5cm刻み、以後3cm刻み
男子 棒高跳 練習2m40 2m60から3m60まで20cm刻み、以後10cm刻み
女子 棒高跳 練習2m00 2m20から2m80まで20cm刻み、以後10cm刻み
 - ⑤ 申し込み締切日に間に合わないもの、申し込み時に振込み領収書のコピーが未同封のもの、その他記入漏れのものについては、一切受け付けない。
 - ⑥ プログラムについては、1チームに1冊配付する。2冊以上必要なチームについては、予約冊数を申し込み一覧表に記入すること。残部に限り1冊500円で当日販売する。
 - ⑦ 本大会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、(公財)日本陸上競技連盟「陸上競技活動再開のガイダンス」に従い実施する。大会参加に係る各種注意事項等は、組合せ会議終了後、競技時間表ともに愛知陸上競技協会ホームページに掲載するので、必ず確認のうえ参加すること。
 - ⑧ 大会主催者は競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。

13 WA（ワールドアスレティックス）規則第143条（TR5：シューズ）改正ルールの適用について
本大会は、移行期間中の大会であり、標記の規則を適用せず実施する。ただし、標記規則における適用外シューズを使用する競技者は、招集の際に「適用外シューズ使用」を口頭で申告のうえ、シューズの確認を受ける。また、競技場所における点呼時にもチェックを受け出場する。記録は国内の公認記録として認められる。ただし、申告及びチェックを怠り競技に参加した選手がいる場合、全員の記録はWAの記録としては無効とされる場合がある。
本ルール改正の詳細は、(公財)日本陸上競技連盟HPに掲載されている。また、WAが承認したシューズのリストについても日本陸連HPにて確認できるので、参加者は必ず確認すること。

14 個人情報の取り扱いについて
申し込み時に提供された個人情報は、競技運営目的以外に感染症予防対策目的として使用する。また、大会主催者は、必要に応じて保健所・医療機関等の第三者へ情報を提供することがある。取得した個人情報は大会終了後1か月保管する。
今大会申込者は、上記内容に同意のうえ申し込む（申し込みを受理した時点で同意したとみなす）。

15 不測の事態による大会中止における返金について
感染症や天災・地変等により、やむを得ず大会を中止した場合は参加申込金の返金はしない。